

タマガサノキ種

Buttonbush

(*Cephalanthus occidentalis* L.)

(案)

タマガサノキ種審査基準

I. 審査基準の対象 (Subject of these Guidelines)

この審査基準は、アカネ科 (Rubiaceae) ケファランツス属 (*Cephalanthus* L.) のタマガサノキ種 (*Cephalanthus occidentalis* L.) の全ての品種に適用する。

II. 提出種苗 (Material Required)

- i) 種苗の形態 発根苗 (挿し木後、1 年を経過した苗)
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 15 個体
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
- ii) 最低供試個体数 11 個体
- iii) 栽培期間 1 生育周期
- iv) 調査方法
 - 調査個体数 特に指示がない限り、植物体 10 個体又は各個体から採取した部分 10 個とする。
 - 均一性は供試した全ての個体で判定する。
 - 調査時期等 特に指示がない限り、開花盛期に行う。
 - 開花盛期とは、「株に付いている花序の 50% 程度が開花盛期 (満開) になったとき」とする。
 - また、特性表の調査方法欄に記載がある下記の記号については、示された内容で行う。
 - (a) 新葉は、当年枝が伸長し始めた頃 (春季) の完全展開した新葉で行う。
 - (b) 葉の調査は、当年枝中央部の典型的な葉で行う。
 - (c) 花序及び花の調査は、ほぼすべての小花が開花した花序を用いて行う。
 - (d) 果実の調査は、成熟した果実で行う。
- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が試験方法等を添えて申告し、審査当局がこれに同意した場合は実施することがある。

IV. 判定基準 (Standards for Decisions)

判定は、品種登録出願等審査要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。

なお、均一性の判定について、栄養繁殖性品種においては、母集団標準 1 %、受容確率 95% を適用し、UPOV の TGP/8 文書の 8.1.10 節の図表 5 により判定する。供試個体数が

10 の場合、許容される異型個体数は 1 である。

V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

- i) 樹姿 (形質 1)
- ii) 花序の直径 (形質 11)

VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

G : グループ分けに使用する形質

(*) : 品種記載の国際調和のための必須調査形質

QL : 質的形質

QN : 量的形質

PQ : 擬似の質的形質

(+) : VIII に特性表の説明図等を示す

MG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

MS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録

VG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

VS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の観察記録

必須形質 : 原則、必ず評価しなければならない形質であり、選択形質以外の全ての形質のため、特性表の備考欄の記載は省略される。

選択形質 : 種苗法施行規則第 5 条第 2 項に定める出願品種が当該形質によって他の品種と明確に区別されないと出願者が思料する場合に、当該形質に係る特性を願書に記載しないことができる形質。特性表の備考欄に付記される。

状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、全ての状態が特性表に記載してある。しかし、5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表 (Table of Characteristics)

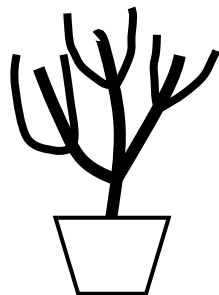
形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1		QN (+) G	樹姿	Plant: growth habit	樹全体を側面から見た姿勢	観察 VG	1 2 3	直立 斜上 開張	upright semi-upright spreading	Sputnik ムーンライトファンタジー	
2		QN	側枝の長さ	Plant: length of lateral branch	最長当年枝の長さ（花柄を除く。）	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	ムーンライトファンタジー	
3		QN	新葉のアントシアニンの着色	Young leaf: intensity of anthocyanin coloration	完全展開した新葉表面のアントシアニンによる着色の程度	観察 VG (a)	1 2 3	無又は弱 中 強	absent or weak medium strong	ムーンライトファンタジー	
4		QN (+)	葉身の長さ	Leaf blade: length	成葉の葉身の長さ	測定 cm MS (b)	3 5 7	短 中 長	short medium long	ムーンライトファンタジー	
5		QN (+)	葉身の幅	Leaf blade: width	成葉の葉身の最大幅	測定 cm MS (b)	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	ムーンライトファンタジー	
6		QN	葉身の長さ／幅	Leaf blade: ratio length/width	葉身の幅に対する葉身の長さの比	測定 比 MS (b)	3 5 7	小 中 大	small medium large	ムーンライトファンタジー	
7		QN	葉身の緑色の濃淡	Leaf blade: intensity of green color	葉身表面の緑色の濃淡	観察 VG (b)	1 3 5	淡 中 濃	light medium dark	ムーンライトファンタジー	

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
8		QN	葉身の周縁の波打ち	Leaf blade: undulation of margin	葉身周縁の波打ちの強弱	観察 VG	1 2 3	無又は弱 中 強	absent or weak medium strong	ムーンライトファンタジー	
9		QN (+)	葉柄の長さ	Petiole: length	成葉の葉柄の長さ	測定 mm MS (b)	1 3 5	短 中 長	short medium long	Sputnik ムーンライトファンタジー	
10		QN	葉柄のアントシアニンの着色	Petiole: intensity of anthocyanin coloration	成葉の葉柄上面（陽光面）のアントシアニンによる着色の程度	観察 VG (b)	1 2 3	無又は弱 中 強	absent or weak medium strong	Sputnik ムーンライトファンタジー	
11		QN (+) G	花序の直径	Inflorescence: diameter	花序の最大径	測定 mm MS (c)	3 5 7	小 中 大	small medium large	ムーンライトファンタジー	
12		QN (+)	花冠の長さ	Corolla: length	花冠の長さ	測定 mm MS (c)	3 5 7	短 中 長	short medium long	ムーンライトファンタジー	
13		QN (+)	花冠の幅	Corolla: width	花冠の幅	測定 mm MS (c)	1 3 5	狭 中 広	narrow medium broad	ムーンライトファンタジー	

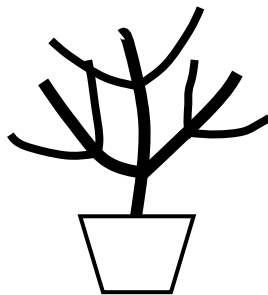
形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
14		PQ	花冠裂片の色	Corolla lobe: color on upper side	花冠裂片表面の主な色	観察 VG (c)		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
15		QN (+)	雌ずいの長さ	Pistil: length	雌ずいの長さ	測定 mm MS (c)	3 5 7	短 中 長	short medium long	ムーンライトファンタジー	
16		QN	雌ずいの長さ／花冠の長さ	Pistil: ratio pistil length/corolla length	花冠の長さに対する雌ずいの長さの比	測定 比 MS (c)	1 3 5	小 中 大	small medium large	ムーンライトファンタジー	
17		PQ	花柱の色	Style: color	花柱の色	観察 VG (c)		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
18		PQ	果実の色	Fruit: color	果実の色	観察 VG (d)		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

VIII. 特性表の説明 (Explanations on the Table of Characteristics)

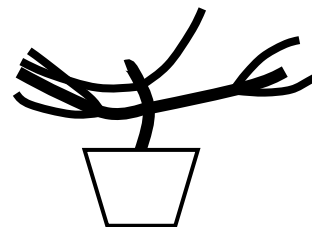
形質 1 樹姿 Char.1 Plant: growth habit



1
直立
upright



2
斜上
semi-upright

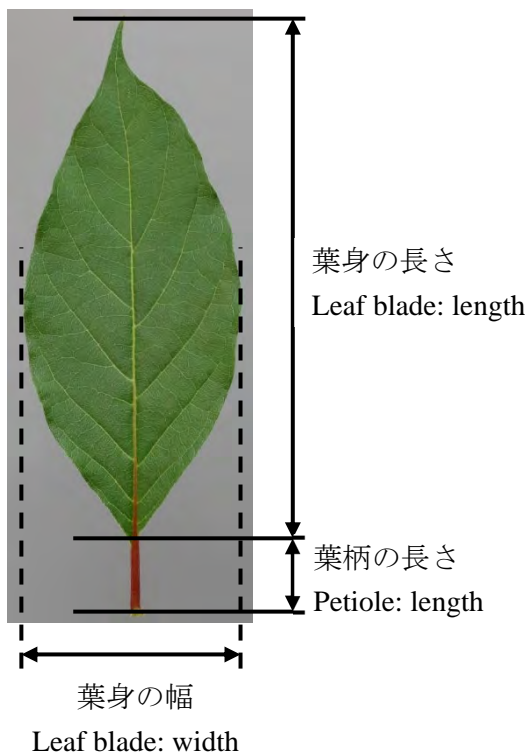


3
開張
spreading

形質 4 葉身の長さ Char.4 Leaf blade: length

形質 5 葉身の幅 Char.5 Leaf blade: width

形質 9 葉柄の長さ Char.9 Petiole: length



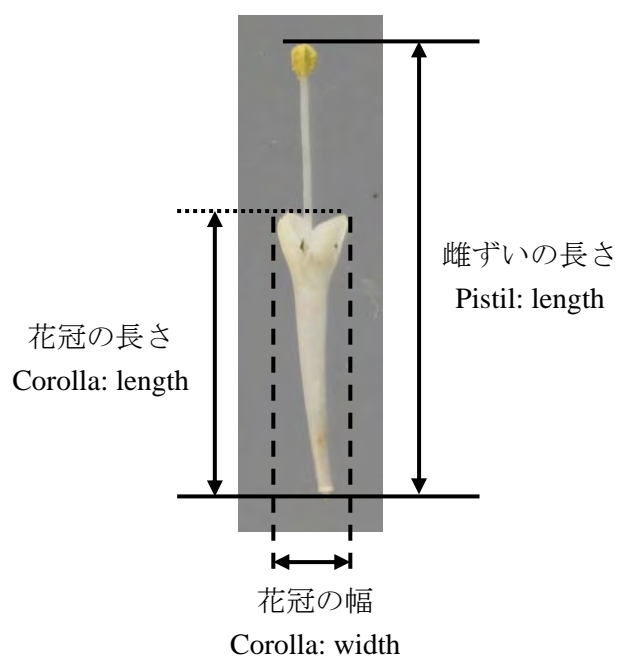
形質 11 花序の直径 Char.11 Inflorescence: diameter



形質 12 花冠の長さ Char.12 Corolla: length

形質 13 花冠の幅 Char.13 Corolla: width

形質 15 雌ずいの長さ Char.15 Pistil: length



ホソバタイセイ種

Woad

(*Isatis tinctoria*.L)

(案)

ホソバタイセイ種審査基準

I. 審査基準の対象 (Subject of these Guidelines)

この審査基準は、アブラナ科 (Brassicaceae) タイセイ属 (*Isatis* L.) のホソバタイセイ種 (*I. tinctoria* L.) 全ての品種に適用する。

II. 提出種苗 (Material Required)

- i) 種苗の形態 種子
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 10g 又は 1,000 粒
種子は、発芽率、水分含量等保存に適したものであること。
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
- ii) 最低供試個体数 60 個体 (2 区制以上に分割)
- iii) 栽培期間 2 生育周期。ただし、区別性及び均一性の結果が明確な場合は 2 生育周期目を省略することができる。
- iv) 調査方法
調査個体数 特に指示がない限り、植物体 30 個体又は各個体から採取した部分 30 個について、調査する。
均一性は供試した全ての個体で判定する。
調査時期等 それぞれの形質の評価は特性表の調査方法欄に記載されるステージに行う。
 - (a) 生育盛期 (抽だい前)
 - (b) 開花盛期 (供試個体数の 80% 以上が開花した時期)
 - (c) さやの成熟期 (さやが褐色に着色し乾燥が進んだ時期)
- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が試験方法等を添えて申告し、審査当局がこれに同意した場合は実施することがある。

IV. 判定基準 (Standards for Decisions)

判定は、品種登録出願審査等要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。

なお、均一性の判定について、他家受粉品種においては、母集団標準 10%、受容確率 95% を適用し、UPOV の TGP8 文書の 8.1.10 節の図表 1 により判定する。供試個体数が 60 の場合、許容される異型個体数は 10 である。

V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

- i) 葉身の凹凸 (形質 15)
- ii) 葉身の周縁部の鋸歯 (形質 17)
- iii) さやの先端部の形 (形質 30)
- iv) 種子の色 (形質 35)

VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

G : グループ分けに使用する形質

QL : 質的形質

QN : 量的形質

PQ : 擬似の質的形質

(+) : VIII. に特性表の説明図等を示す

MG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

MS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録

VG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

VS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の観察記録

必須形質 : 原則、必ず評価しなければならない形質であり、選択形質以外の全ての形質のため、特性表の備考欄の記載は省略される。

選択形質 : 種苗法施行規則第 5 条第 2 項に定める出願品種が当該形質によって他の品種と明確に区別されないと出願者が思料する場合に、当該形質に係る特性を願書に記載しないことができる形質。特性表の備考欄に付記される。

状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、全ての状態が特性表に記載してある。しかし、5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表 (Table of Characteristics)

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1		QN (+)	胚軸のアントシアニン着色	Hypocotyl: anthocyanin coloration	子葉展開時の胚軸の アントシアニン着色 の強弱	観察 VG	1 2 3 4 5	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong	ヨーロッパ型・中国型 日本型	
2		QN (+)	子葉の長さ	Cotyledon: length	子葉展開時の子葉の 長さ	測定 mm MS	1 2 3 4 5	極短 短 中 長 極長	very short short medium long very long	ヨーロッパ型、中国型 日本型	
3		QN (+)	子葉の幅	Cotyledon: width	子葉展開時の子葉の 幅	測定 mm MS	1 2 3 4 5	極狭 狭 中 広 極広	very narrow narrow medium broad very broad	ヨーロッパ型、日本型、中国型	
4		QN (+)	葉の長さ	Leaf: length	根出葉の最大葉の長さ (葉柄を含む)	測定 cm MS (a)	1 2 3 4 5 6 7 8 9	極短 かなり短 短 やや短 中 やや長 長 かなり長 極長	very short very short to short short short to medium medium medium to long long long to very long very long	日本型、中国型 ヨーロッパ型	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
5		QN (+)	葉の幅	Leaf: width	最大葉の最大幅	測定 cm MS (a)	1 2 3 4 5	極狭 狭 中 広 極広	very narrow narrow medium broad very broad	日本型 中国型 ヨーロッパ型	
6		QN	葉の先端から最大幅の位置までの長さ	Leaf: length from tip to maximum width of leaf	最大葉の先端から最大幅の位置までの長さ	測定 cm MS (a)	1 2 3 4 5	極短 短 中 長 極長	very short short medium long very long	日本型 ヨーロッパ型、中国型	
7		QN	葉の長さ／葉の幅	Leaf: ratio length of leaf / width of leaf	葉の長さに対する葉の幅の比	測定 比 MS (a)	1 2 3 4 5	極小 小 中 大 極大	very small small medium large very large	中国型 ヨーロッパ型 日本型	
8		QN	葉の最大幅の位置	Leaf: position of maximum width	葉の先端から最大幅の位置までの長さ／葉の長さの比	測定 比 MS (a)	1 2 3 4 5	極低 低 中 高 極高	very low low medium high very high	ヨーロッパ型 中国型 日本型	
9		QN	葉の数	Plant: number of leaves	個体あたりの着葉数 (調査個体数 15 個体)	観察/ 測定 VG/ MS (a)	3 5 7	少 中 多	few medium many	中国型 ヨーロッパ型 日本型	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
10		QN	葉身の表面の毛	Leaf blade: hair on upper side	平均的な葉の葉身の表面の毛の粗密	観察 VG (a)	1 2 3 4 5	無又は極粗 粗 中 密 極密	absent or very sparse sparse medium dense very dense	日本型・中国型 ヨーロッパ型	
11		QN (+)	葉身の裏面の毛	Leaf blade: hair at lower side	平均的な葉の葉身の裏面の毛の粗密（中肋を含む）	観察 VG (a)	1 2 3 4 5	無又は極粗 粗 中 密 極密	absent or very sparse sparse medium dense very dense	日本型・中国型 ヨーロッパ型	
12		PQ	葉身の表面の色	Leaf blade: color of upper side	平均的な葉の葉身の表面の色（中肋を除く）	観察 VG (a)	1 2 3 4 5	黄緑 緑 灰緑 青緑 紫	yellow green green grey green blue green purple	中国型 ヨーロッパ型 日本型	
13		QN	葉身の表面の光沢	Leaf blade: glossiness on upper side	平均的な葉の葉身の表面の光沢の強弱	観察 VG (a)	1 2 3 4 5	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong	日本型 ヨーロッパ型 中国型	
14		QN (+)	葉身の表面のろう質	Leaf blade: glaucosity on upper side	平均的な葉の葉身の表面のろう質の強弱	観察 VG (a)	1 2 3	無又は弱 中 強	absent or weak medium strong	ヨーロッパ型・中国型 日本型	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
15		QN (+) G	葉身の凹凸	Leaf blade: blistering	平均的な葉の葉身の凹凸の強弱	観察 VG (a)	1 2 3 4 5	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong	日本型 ヨーロッパ型 中国型	
16		QN (+)	葉身の周縁部の波打ち	Leaf blade: undulation of margin	平均的な葉の葉身の周縁部の波打ちの強弱	観察 VG (a)	1 2 3 4 5	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong	中国型 ヨーロッパ型・日本型	
17		QN (+) G	葉身の周縁部の鋸歯	Leaf blade: serration of margin	平均的な葉の葉身の周縁部の鋸歯の粗密	観察 VG (a)	1 2 3 4 5	無又は極粗 粗 中 密 極密	absent or very sparse sparse moderate dense very dense	ヨーロッパ型 中国型 日本型	
18		PQ (+)	ほう葉の裂片の長さ	Leaf blade: length of basal parts of arrowhead	花茎中央部の葉身の基部の裂片の長さ	観察 VG (b)	1 2 3	短 中 長	short medium long	日本型 中国型 ヨーロッパ型	
19		PQ (+)	中肋の表面の主な色	Midrib: main color on upper side (including petiole)	葉柄を含む中肋の表面の主な色	観察 VG (a)	1 2 3 4 5	白 淡緑 緑 淡紫 紫	white light green green light purple purple	ヨーロッパ型・日本型・中国型	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
20		QN(+)	中肋の基部のアントシアニン着色	Midrib: anthocyanin coloration on base (including petiole)	葉柄を含む中肋の基部のアントシアニン着色の強弱	観察 VG (a)	1 2 3 4 5	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong	日本型・中国型 ヨーロッパ型	
21		QN	開花期	Time of flowering	開花の早晩（供試株数の50%が開花した時期）	測定 月日 MG	1 3 5 7 9	極早 早 中 晩 極晩	very early early medium late very late	ヨーロッパ型・日本型 中国型	
22		PQ(+)	花序の形	Inflorescence: appearance	花序の分枝の角度	観察 VG (b)	1 2 3	半直立 中間 開張	upright intermediate spreading	日本型 中国型 ヨーロッパ型	
23		PQ(+)	草姿	Plant: habit	花茎の開張の程度	観察 VG (b)	1 3 5	直立 半直立 開帳	erect semi-erect spreading	中国型 日本型 ヨーロッパ型	
24		QN	花茎の長さ	Flowering stem: length	花茎の長さ（株内の最長花茎）	測定 cm MS (b)	1 2 3 4 5 6 7 8 9	極低 かなり低 低 やや低 中 やや高 高 かなり高 極高	very short very short to short short short to medium medium medium to tall tall tall to very tall very tall	中国型、日本型 ヨーロッパ型	

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
25		QN	花茎の太さ	Flowering stem: thickness	花茎中央部の長径	測定 mm MS (b)	1 2 3 4 5	極細 細 中 太 極太	very thin thin medium thick very thick	中国型 日本型、ヨーロッパ型	
26		QN	花茎の数	Flowering stem: number	開花盛期における蕾のみを持つ花茎も含めた花茎数	観察/ 測定 VG/ MS (b)	1 2 3 4 5	少 やや少 中 やや多 多	few few to medium medium medium to many many	中国型 ヨーロッパ型 日本型	
27		PQ (+)	花茎のアントシアニン着色	Flowering stem: anthocyanin coloration	花茎の中間部のアントシアニン着色の強弱	観察 VG (b)	1 2 3 4 5	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong	日本型 ヨーロッパ型・中国型	
28		QN	花茎の緑色の濃淡（茎のアントシアニン着色がある品種を除く。）	Excluding varieties with anthocyanin coloration Stem: green color	花茎の中間部の緑色の濃淡	観察 VG (b)	1 2 3	淡 中 濃	light medium dark	日本型	
29		QN (+)	花茎のろう質	Stem: glaucosity	花茎の中間部の表面のろう質の強弱	観察 VG (b)	1 2 3	無又は弱 中 強	absent or weak medium strong	ヨーロッパ型・日本型・中国型	

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
30		QNG (+)	さやの先端部の形	Pod: shape of tip	成熟したさやの先端部の形	観察 VG (c)	1 2 3	凹形 円形 切形	emarginate rounded truncate	ヨーロッパ型 中国型 日本型	
31		QN (+)	さやの長さ	Pod: length	成熟したさやの長さ	測定 mm MS (c)	1 2 3 4 5	極短 短 中 長 極長	very short short medium long very long	ヨーロッパ型、日本型、中国型	
32		QN (+)	さやの幅	Pod: width	成熟したさやの最大幅	測定 mm MS (c)	1 2 3	狭 中 広	narrow medium broad	ヨーロッパ型、日本型、中国型	
33		QN	さやの長さ／幅	Pod: length/width	成熟したさやの長さ／最大幅	測定 比 MS (c)	1 2 3	小 中 大	small medium large	中国型 ヨーロッパ型 日本型	
34		QN (+)	果柄の長さ	Peduncle : length	成熟したさやの果柄の長さ	測定 mm MS (c)	1 2 3	短 中 長	short medium long	ヨーロッパ型、日本型、中国型	
35		PQG (+)	種子の色	Seed: color	完熟した種子の表面の色	観察 VG (c)	1 2	黄褐 黒褐	yellow brown black brown	ヨーロッパ型・中国型 日本型	

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
36		QN	脱粒性	Seed: shattering habit	さやが十分に成熟した花茎を軽く振ったときのさやの脱粒程度	観察 VG (c)	1 2 3	易 中 難	weak medium strong	中国型 ヨーロッパ型・日本型	

標準品種「日本型」、「中国型」及び「ヨーロッパ型」は国立研究開発法人医薬基盤・健康・研究所 薬用植物資源研究センター 北海道研究部から入手した。

VIII. 特性表の説明 (Explanations on the Table of Characteristics)

形質 1 胚軸のアントシアニン着色 Char.1 Hypocotyl: anthocyanin coloration



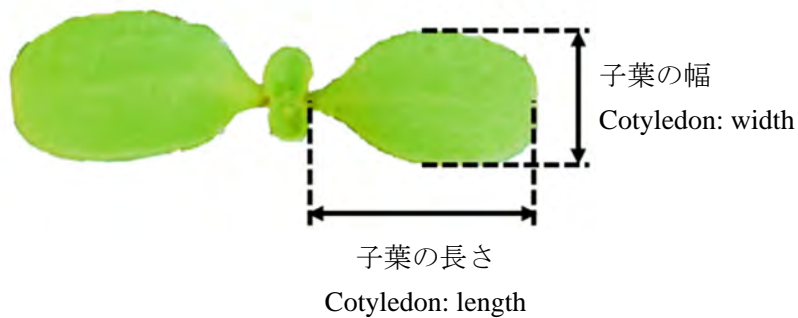
1
無又は極弱
absent or very weak

3
中
medium

4
強
strong

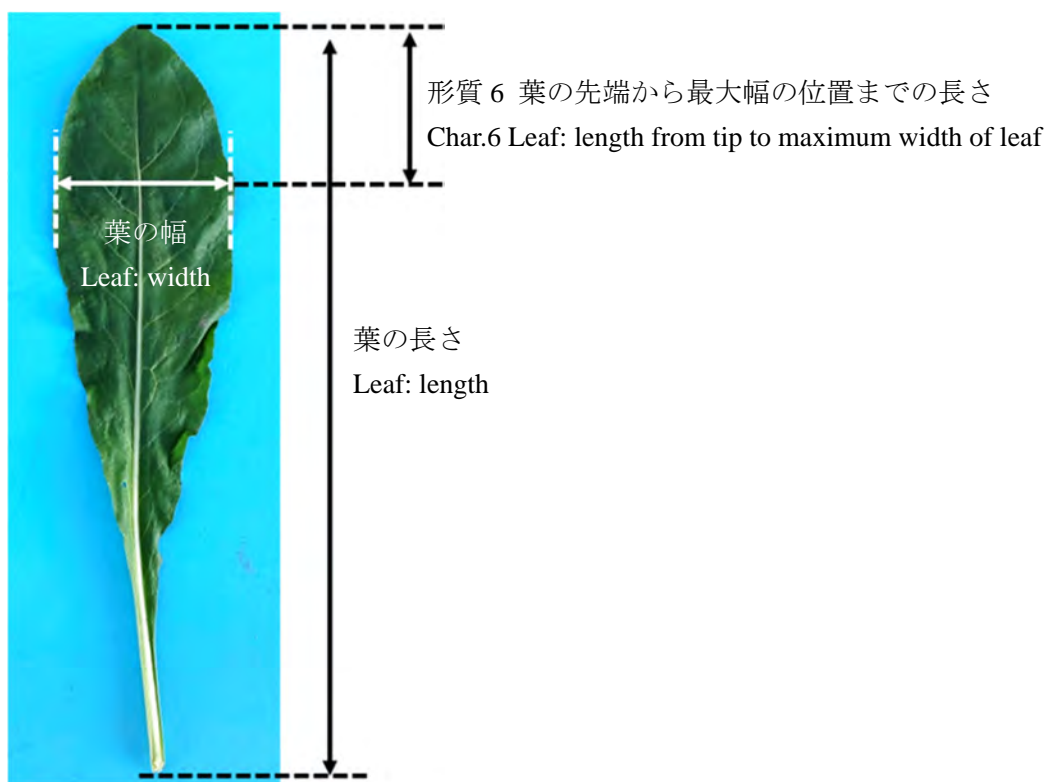
形質 2 子葉の長さ Char.2 Cotyledon: length

形質 3 子葉の幅 Char.3 Cotyledon: width



形質 4 葉の長さ Char.4 Leaf: length

形質 5 葉の幅 Char.5 Leaf: width



形質 11 葉身の裏面の毛 Char.11 Leaf blade: hair at lower side



1
無又は極粗
absent or very sparse



4
密
dense

形質 14 葉身の表面のろう質

Char.14 Leaf blade: glaucosity on upper side



1

無又は弱
absent or weak



2

中
medium

形質 15 葉身の凹凸

Char.15 Leaf blade: blistering



1

無又は極弱
absent or very weak



4

強
strong

形質 16 葉身の周縁部の波打ち Char.16 Leaf blade: undulation of margin



1

無又は極弱
absent or very weak



4

強
strong

形質 17 葉身の周縁部の鋸歯 Char.17 Leaf blade: serration of margin



1

無又は極粗
absent or very weak



3

中
moderate

形質 18 葉の基部の矢じり部分の長さ

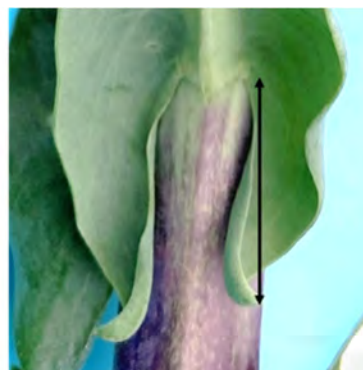
Char.18 Leaf base: length of the arrowhead



1
短
short



2
中
medium



3
長
long

形質 19 中肋の表面の主な色

Char.19 Midrib: main color on upper side (including petiole)



1
白
white



2
淡緑
light green

形質 20 中肋の基部のアントシアニン着色
base (including petiole)

Char.20 Midrib: anthocyanin coloration on



1

無又は極弱
absent or very weak



4

強
strong

形質 22 花序の形

Char.22 Inflorescence: appearance



3

開張
spreading



2

中間
intermediate



1

半直立
upright

形質 23 草姿 Char.23 Plant: appearance



1
直立
erect

3
半直立
semi-erect

5
開帳
spreading

形質 27 茎のアントシアニン着色 Char.27 Stem: anthocyanin coloration



1
無又は極弱
absent or very weak



3
中
medium



5
極強
very strong

形質 29 茎のろう質 Char.29 Stem: glaucosity



1
無又は弱
absent or weak



3
強
strong

形質 30 さやの先端部の形 Char.30 Pod: shape of tip



1
凹形
emarginate

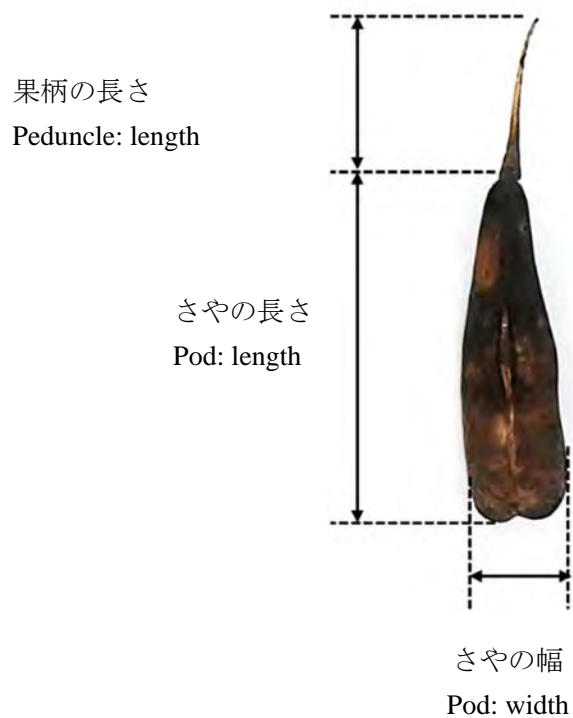


2
円形
rounded



3
切形
truncate

- 形質 31 さやの長さ Char.31 Pod: length
 形質 32 さやの幅 Char.32 Pod: width
 形質 34 果柄の長さ Char.34 Peduncle: length



- 形質 35 種子の色 Char.35 Seed: color



1
黄褐
yellow-brown



2
黒褐
black-brown

オ リ ガ ヌ ム 属

Sweet Marjoram

(*Origanum* L.)

(案)

オリガヌム属審査基準

I. 審査基準の対象 (Subject of these Guidelines)

この審査基準は、シソ科 (Lamiaceae) オリガヌム属 (*Origanum* L.) のうちロツンディ
フォリウム種 (*O. rotundifolium* Boiss.) 及びその交雑種を除く全ての栄養繁殖性品種に
適用する。

II. 提出種苗 (Material Required)

- i) 種苗の形態 発根苗
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 20 個体
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
- ii) 最低供試個体数 15 個体
- iii) 栽培期間 1 生育周期
- iv) 調査方法
 - 調査個体数 特に指示がない限り、植物体 10 個体又は各個体から採取した部分 10 個とする。
 - 均一性は供試した全ての個体で判定する。
 - 調査時期等 特に指示がない限り、挿し木した翌年の開花初期（株内の概ね半数以上の小穂において第一花が開花した頃）に行う。ただし、開花の確認ができない場合は、生育盛期の終盤（株内の典型的な茎の葉が劣化する前）に行う。
 - 葉の調査は、着雷前の茎中央部の典型的な葉で行う。中央部とは、三等分したうち中央部分とする。
 - 小穂の調査は、開花終期（株内のいくつかの小穂の開花が終了した頃）に行う。
- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が試験方法等を添えて申告し、審査当局がこれに同意した場合は実施することがある。

IV. 判定基準 (Standards for Decisions)

判定は、品種登録出願審査等要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。

なお、均一性の判定について、栄養繁殖性品種においては、母集団標準 1 %、受容確率 95% を適用し、UPOV の TGP 8 文書の 8.1.10 節の図表 5 により判定する。供試個体数が 15 の場合、許容される異型個体数は 1 である。

V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

i) 葉身の斑の有無 (形質 14)

ii) ほう葉の色 (形質 24)

Gr.1 : 白

Gr.2 : 緑

Gr.3 : 赤紫

iii) 唇弁の主な色 (形質 30)

Gr.1 : 白

Gr.2 : 桃

VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

G : グループ分けに使用する形質

QL : 質的形質

QN : 量的形質

PQ : 擬似の質的形質

(+) : VIIIに特性表の説明図等を示す

MG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

MS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録

VG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

VS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の観察記録

必須形質 : 原則、必ず評価しなければならない形質であり、選択形質以外の全ての形質のため、特性表の備考欄の記載は省略される。

選択形質 : 種苗法施行規則第5条第2項に定める出願品種が当該形質によって他の品種と明確に区別されないと出願者が思料する場合に、当該形質に係る特性を願書に記載しないことができる形質。特性表の備考欄に付記される。

状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、全ての状態が特性表に記載してある。しかし、5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表 (Table of Characteristics)

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1		PQ (+)	草姿	Plant: growth habit	株全体の見た目の姿	観察 VG	1 2 3	直立 半直立 ほふく	upright semi-upright creeping		
2		QN (+)	側枝の数	Stem: number of branches	側枝の数	測定 MS	1 3 5 7 9	無又は極少 少 中 多 極多	absent or very few few medium many very many	切花用オレガ ノ 料理用オレガ ノ	
3		QN (+)	茎の長さ	Stem: length	典型的な茎の長さ	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	切花用オレガ ノ、ヘレンハン ゼン 料理用オレガ ノ	
4		QN (+)	茎の太さ	Stem: width	典型的な茎を三等分した うち中央部の太さ	測定 mm MS	1 2 3	細 中 太	thin medium thick	料理用オレガ ノ	

形質番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
5		QN	茎のアントシアニン着色	Stem: anthocyanin coloration	典型的な茎を三等分したうち中央部のアントシアニンの着色の強弱	観察 VG	1 2 3 4 5	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong	料理用オレガノ 切花用オレガノ	
6		QN	茎の毛	Stem: pubescence	典型的な茎を三等分したうち中央部の毛の粗密	観察 VG	1 2 3 4 5	無又は極粗 粗 中 密 極密	absent or very sparse sparse medium dense very dense	切花用オレガノ	
7		QN	葉身の長さ	Leaf blade: length	葉身の長さ	測定 mm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	料理用オレガノ	
8		QN	葉身の幅	Leaf blade: width	葉身の幅	測定 mm MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	料理用オレガノ	
9		PQ (+)	葉身の形	Leaf blade: shape	葉身の形	観察 VG	1 2 3 4	広卵形 卵形 円形 楕円形	broad ovate ovate rounded elliptic		

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
10		PQ (+)	葉身の先端部の形	Leaf blade: shape of apex	葉身の先端部の形	観察 VG	1 2 3 4	鋭尖形 鋭形 鈍形 円形	acuminate acute obtuse rounded		
11		PQ (+)	葉身の基部の形	Leaf blade: shape of base	葉身の基部の形	観察 VG	1 2 3 4 5	漸尖形 鈍形 円形 切形 心形	attenuate obtuse rounded truncate cordate		
12		PQ (+)	葉身の色	Leaf blade: main color on upper side	葉身の表面の色（斑を除く。）	観察 VG	1 2 3 4	黄緑 緑 濃緑 灰緑	yellow green medium green dark green grey green	切花用オレガノ 料理用オレガノ	
13		QN (+)	葉身の毛	Leaf blade: density of pubescence of upper surface	葉身の表面の毛の粗密	観察 VG	1 2 3 4 5	無又は極粗 粗 中 密 極密	absent or very sparse sparse medium dense very dense		
14		QL G	葉身の斑の有無	Leaf blade: variegation	葉身の斑の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present		
15		PQ	葉身の斑の色	Leaf blade: color of variegation	葉身の斑の色（斑入り品種に限る。）	観察 VG		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
16		PQ (+)	葉身の斑の型	Leaf blade: pattern of variegation	葉身の斑の型（斑入り品種に限る。）	観察 VG	1 2 3 4	掃け込み斑 覆輪 爪斑 散斑	splashed margined tipped spotted		
17		QN	葉柄の長さ	Petiole: length	葉柄の長さ	測定 mm MS	1 2 3 4 5	無又は極短 短 中 長 極長	absent or very short short medium long very long	料理用オレガノ 切花用オレガノ	
18		QN (+)	花序の長さ	Inflorescence: length	最大花序の長さ	測定 mm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	料理用オレガノ	
19		QN (+)	花序の幅	Inflorescence: width	最大花序の幅	測定 mm MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	料理用オレガノ 切花用オレガノ	

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
20		QN(+)	小穂の長さ	Flower spike: length	最長の小穂の長さ（花を除く。）	測定 mm MS	1 2 3 4 5	極短 短 中 長 極長	very short short medium long very long	切花用オレガノ 料理用オレガノ ヘレンハンゼン	
21		QN(+)	小穂の幅	Flower spike: width	最長の小穂の幅（花を除く。）	測定 mm MS	1 2 3 4 5	極狭 狭 中 広 極広	very narrow narrow medium broad very broad	料理用オレガノ ヘレンハンゼン 切花用オレガノ	
22		PQ(+)	ほう葉の形	Bract: shape	最大の小穂に着生するほう葉の形	観察 VG	1 2 3 4 5	広卵形 卵形 円形 楕円形 倒卵形	broad ovate ovate rounded elliptic obovate		
23		PQ(+)	ほう葉の先端部の形	Bract: shape of apex	最大の小穂に着生するほう葉の先端部の形	観察 VG	1 2 3 4	鋭尖形 鋭形 鈍形 円形	acuminate acute obtuse rounded		

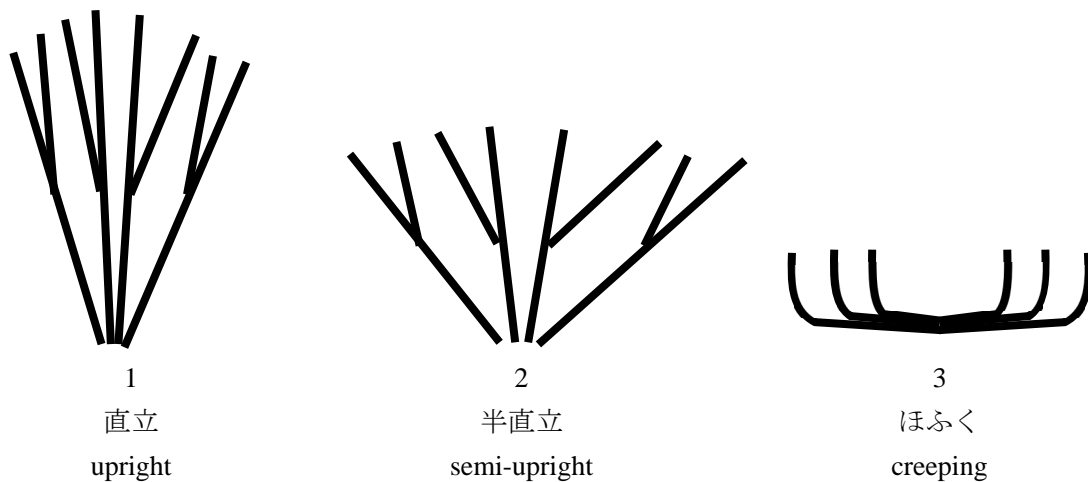
形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
24		PQG	ほう葉の色	Bract: color	最大の小穂に着生するほう葉の外面の色	観察 VG		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
25		PQ(+)	がくの形	Calyx: shape	がくの形	観察 VG	1 2	円筒形 漏斗形	cylindrical funnel-shaped	切花用オレガノ	
26		PQ	がくの色	Calyx: color	がくの外面の色	観察 VG		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
27		QN(+)	花冠の長さ	Corolla: length	最大の花冠の長さ	測定 mm MS	1 2 3 4 5	極短 短 中 長 極長	very short short medium long very long	料理用オレガノ 切花用オレガノ	
28		QN(+)	花冠の高さ	Corolla: height	最大の花冠の上唇弁上端から下唇弁下端までの高さ	測定 mm MS	1 2 3 4 5	極低 低 中 高 極高	very short short medium tall very tall	料理用オレガノ 切花用オレガノ	

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
29		QN (+)	上唇弁上端に対するやくの位置	Anthers: level in relation to top of lip	やくの上唇弁先端との位置関係	観察 VG	1 2 3	上位 同位 下位	above same level below		
30		PQ (+) G	唇弁の主な色	Lip: main color	花冠の唇弁の主な色	観察 VG		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
31		PQ (+)	花喉部の外面の主な色	Throat: main color of outer side	花冠の花喉部の外面の主な色	観察 VG		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

標準品種「切花用オレガノ」及び「料理用オレガノ」は日野春ハーブガーデン、「ヘレンハウゼン」はおぎはら植物園からそれぞれ入手した品種である。

VIII. 特性表の説明 (Explanations on the Table of Characteristics)

形質 1 草姿 Char.1 Plant: growth habit



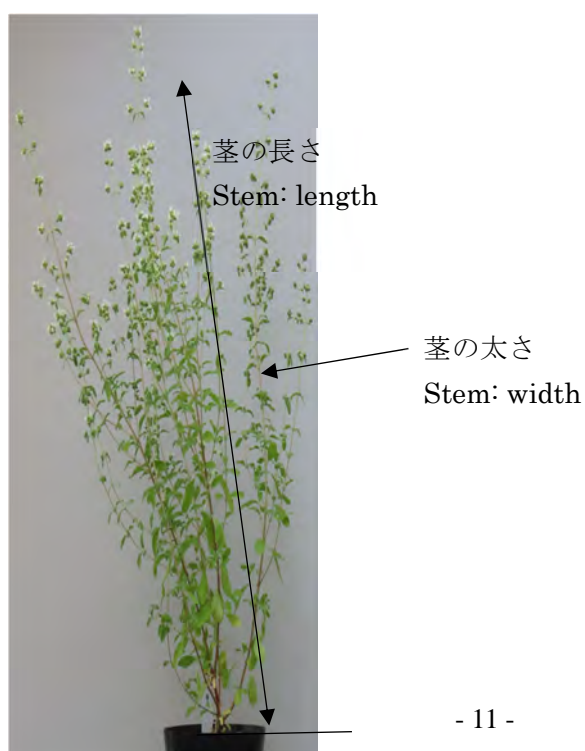
形質 2 側枝の数 Char.2 Stem: number of branches

側枝の数は、典型的な茎に着生する 2 節以上（小穂の最下節を含む）を有する側枝の数を測定する。

形質 3 茎の長さ Char.3 Stem: length

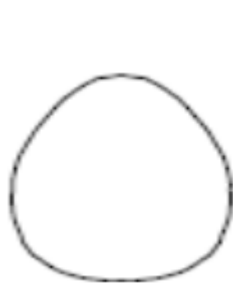
茎の長さは、地際から最上位節までの長さを測定する。最上位節は、完全展開葉の着生節とする。

形質 4 茎の太さ Char.4 Stem: width



形質 9 葉身の形

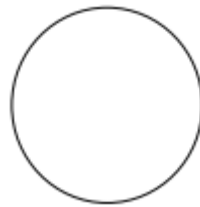
Char.9 Leaf blade: shape



1
広卵形
broad ovate



2
卵形
ovate



3
円形
rounded



4
橢円形
elliptic

形質 10 葉身の先端部の形

Char.10 Leaf blade: shape of apex



1
鋭尖形
acuminate



2
鋭形
acute



3
鈍形
obtuse



4
円形
rounded

形質 11 葉身の基部の形

Char.11 Leaf blade: shape of base



1
漸尖形
attenuate



2
鈍形
obtuse



3
円形
rounded



4
切形
truncate



5
心形
cordate

形質 12 葉身の色

Char.12 Leaf blade: main color on upper side



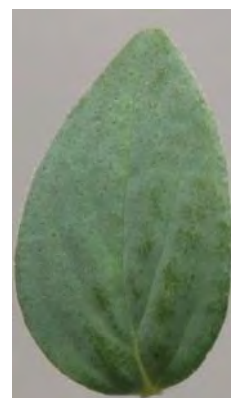
1
黄緑
yellow green



2
緑
medium green



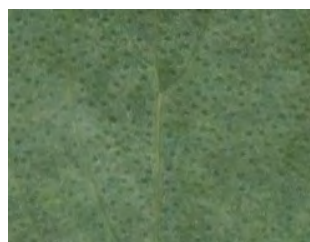
3
濃緑
dark green



4
灰緑
grey green

形質 13 葉身の毛

Char.13 Leaf blade: density of pubescence of upper surface



1
無又は極粗
absent or very sparse



3
中
medium



5
極密
very dense

形質 16 葉身の斑の型

Char.16 Leaf blade: pattern of variegation



1
掃け込み斑
splashed



2
覆輪
margined



3
爪斑
tipped

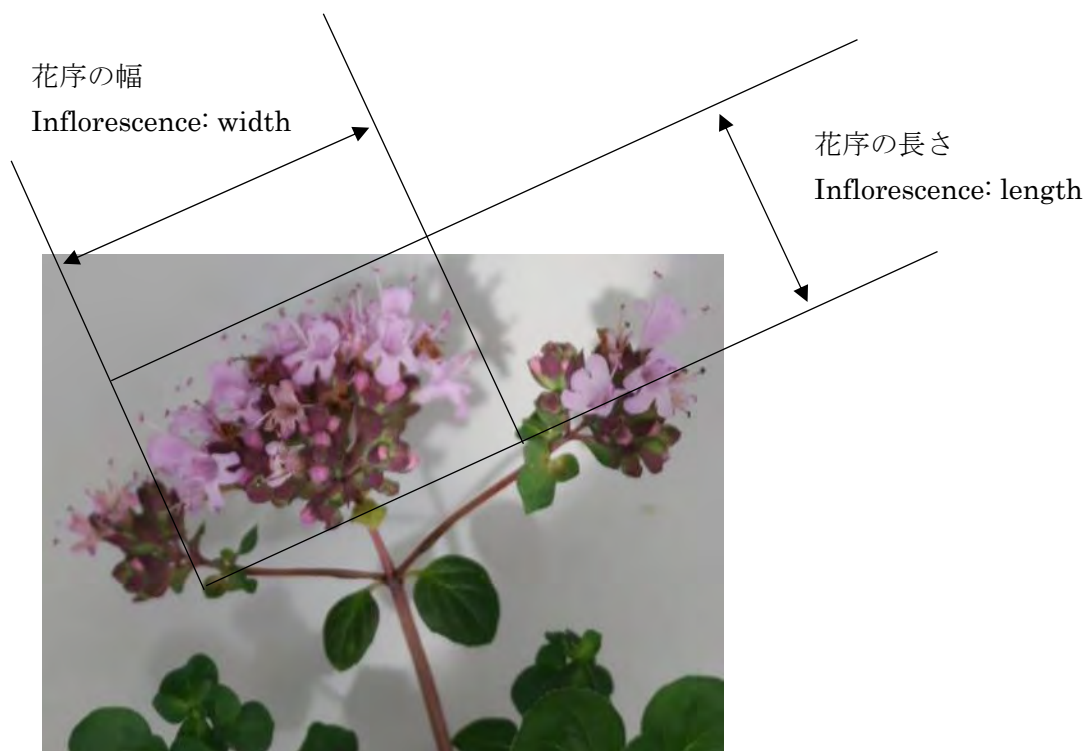


4
散斑
spotted

形質 18 花序の長さ Char.18 Inflorescence: length

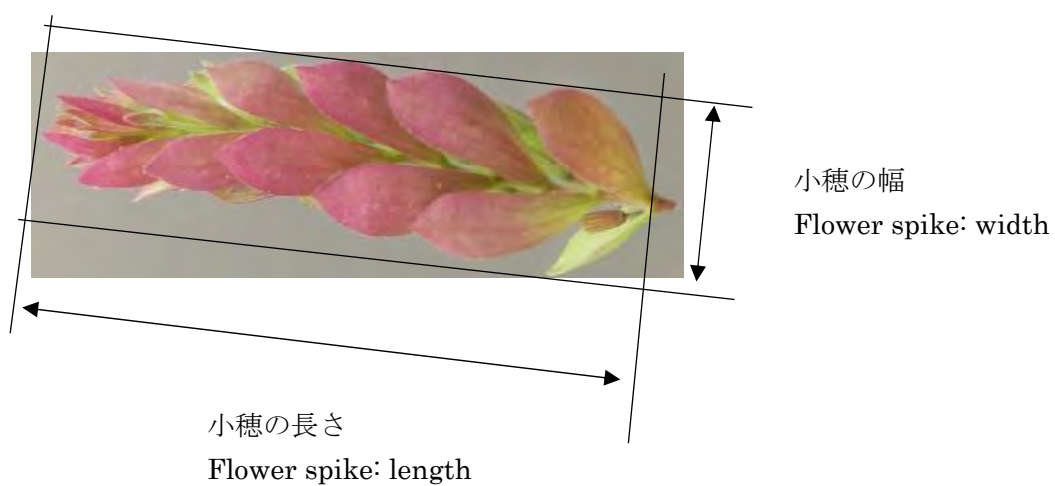
形質 19 花序の幅 Char.19 Inflorescence: width

株内の最大の花序（2節以上（小穂の最下節を含む）を有する一次側枝を除く。）を測定する。

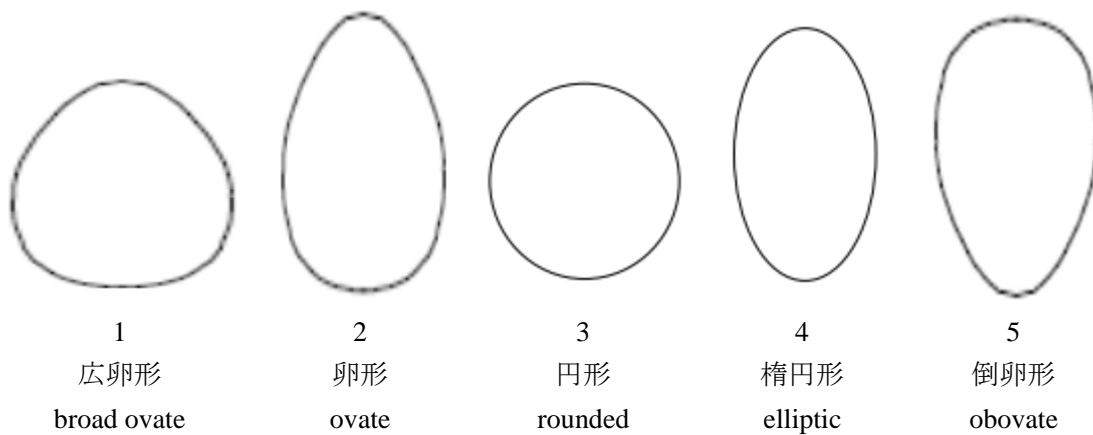


形質 20 小穂の長さ Char.20 Flower spike: length

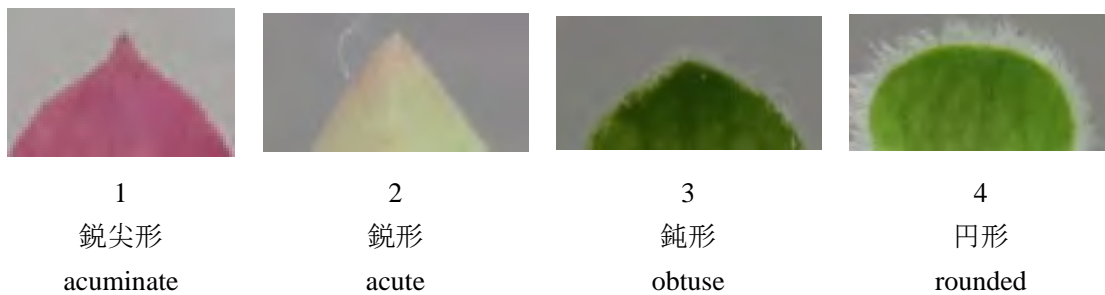
形質 21 小穂の幅 Char.21 Flower spike: width



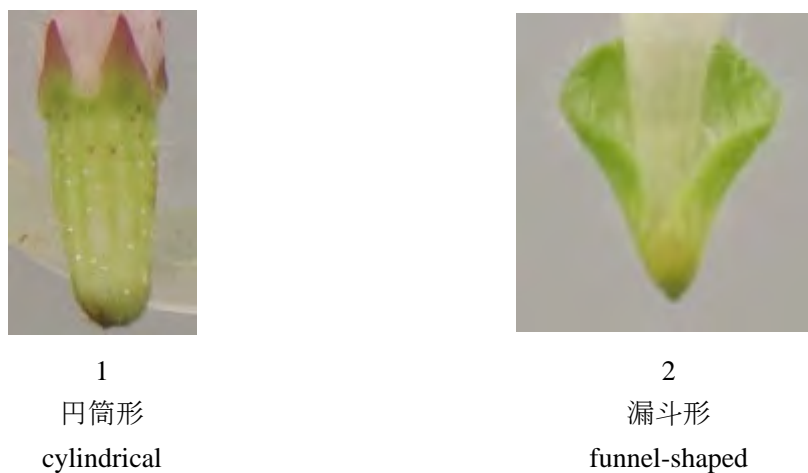
形質 22 ほう葉の形 Char.22 Bract: shape



形質 23 ほう葉の先端部の形 Char.23 Bract: shape of top



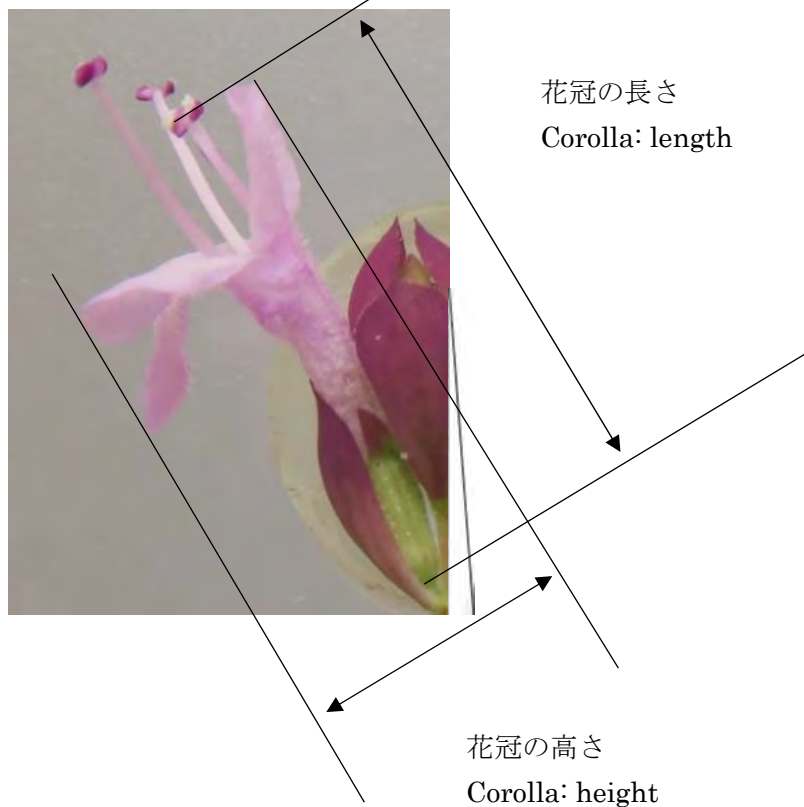
形質 25 がくの形 Char.25 Calyx: shape



形質 27 花冠の長さ Char.27 Corolla: length

形質 28 花冠の高さ Char.28 Corolla: height

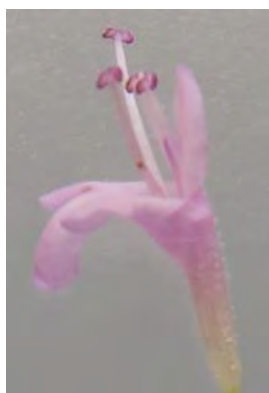
花冠の高さは、上唇弁上端から下唇弁下端までの高さを測定する。



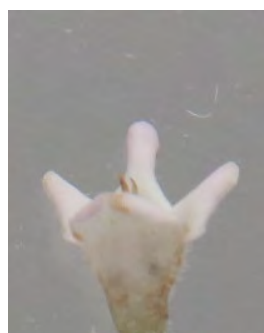
形質 29 上唇弁上端に対するやくの位置 Char.29 Anthers: level in relation to top of lip

1 花の中での最長の雄ずいで評価する。

やくが上唇弁より先に出る場合を上位とする。



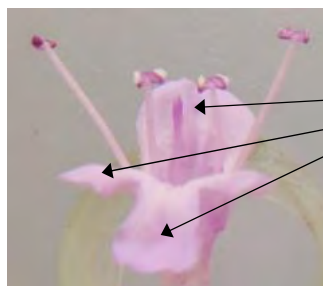
1
上位
above



3
下位
below

形質 30 唇弁の主な色 Char.30 Lip: main color

形質 31 花喉部の外面の主な色 Char.31 Throat: main color of outer side



花喉部
Throat

唇弁
Lip



2026 年 月

キリ属

Paulownia

(*Paulownia* L.)

(案)

キリ属審査基準

I. 審査基準の対象 (Subject of these Guidelines)

本審査基準は、キリ科 (Paulowniaceae) キリ属 (*Paulownia Siebold et Zucc.*) の全ての品種に適用する。

II. 提出種苗 (Material Required)

- i) 種苗の形態 株分苗又は挿し木発根苗 (1 年生苗)
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 15 個体以上
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
- ii) 最低供試個体数 10 個体以上
- iii) 栽培期間 1 生育周期
- iv) 調査方法
 - 調査個体数 特に指示がない限り、植物体 10 個体又は各個体から採取した部分 10 個とする。
 - 均一性は供試した全ての個体で判定する。
 - 調査時期等 特に指示がない限り、葉は定植後 1 年目の生育盛期 (秋) の典型的な形をした最大葉を用い評価を行う。
- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が試験方法等を添えて申告し、審査当局が合意した場合は実施することがある。

IV. 判定基準 (Standards for Decisions)

判定は、品種登録出願審査等要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。

均一性については、母集団標準 1%、受容確率 95%を適用し、UPOV の TGP8 文書の 8.1.10 節の図表 5 により判定する。供試個体数 10 の場合、許容数される異型個体数は 1 である。

V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

- i) 伸長量 (1 年目) (形質 5)
- ii) 肥大量 (1 年目) (形質 9)
- iii) 葉身の切れ込みの有無 (形質 16)
- iv) 葉身の裏面の毛の粗密 (形質 22)

VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

G：グループ分けに使用する形質

QL：質的形質

QN：量的形質

PQ：擬似の質的形質

(+)：Ⅷ. に特性表の説明図等を示す

MG：植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

MS：植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録

VG：植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

VS：植物体あるいは植物体の一部の個々の観察記録

必須形質：原則、必ず評価しなければならない形質であり、選択形質以外の全ての形質のため、特性表の備考欄の記載は省略される。

選択形質：種苗法施行規則第5条第2項に定める出願品種が当該形質によって他の品種と明確に区別されないと出願者が思料する場合に、当該形質に係る特性を願書に記載しないことができる形質。特性表の備考欄に付記される。

状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、全ての状態が特性表に記載してある。しかし、5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の 9 階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表 (Table of Characteristics)

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1		PQ (+)	樹形	Tree: type	定植後 2 年目の秋における樹の自然形	観察 VG	1 2 3 4	単幹状 分幹状 株立状 枝垂状	single stem forked stems multi stumps branches drooping		
2		PQ (+)	樹冠形	Tree: shape of crown	定植後 2 年目の秋における樹冠の形	観察 VG	1 2 3 4 5	円柱形 半楕円形 半球形 円錐形 広円錐形	cylindrical semi ellipsoid semi grobose conical semi conical		
3		QN	樹高 (1 年目)	Tree: height (first year)	定植から 1 年目秋の地際から最頂部までの高さ	測定 cm MS	1 2 3 4 5 6 7 8 9	極低 かなり低 低 やや低 中 やや高 高 かなり高 極高	very low very low to low low low to medium medium medium to height height height to very height very height	在来ニホンギリ ポローニア ジャパロニア ナリコー	
4		QN	樹高 (2 年目)	Tree: height (second year)	定植から 2 年目秋の地際から最頂部までの高さ	測定 cm MS	3 5 7	低 中 高	low medium height		

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
5		QNG	幹の伸長量（1年目）	Trunk: extension (first year)	定植から1年目秋までの伸長量（1年目秋の樹の高さ - 定植時の高さ）	測定 cm MS	1 2 3 4 5 6 7 8 9	極小 かなり小 小 やや小 中 やや大 大 かなり大 極大	very small very small to small small small to medium medium medium to large large large to very large very large	在来ニホンギリ ボローニア ジャパロニア ナリコー	
6		QN	幹の伸長量（2年目）	Trunk: extension (second year)	1年目秋から2年目秋までの伸長量（2年目秋の樹の高さ - 1年目秋の樹の高さ）	測定 cm MS	3 5 7	小 中 大	small medium large		
7		QN	幹の太さ（1年目）	Trunk: diameter (first year)	定植から1年目秋の地際から30cmの幹の太さ	測定 mm MS	1 2 3 4 5 6 7 8 9	極細 かなり細 細 やや細 中 やや太 太 かなり太 極太	very thin very thin to thin thin thin to medium medium medium to thick thick thick to vary thick very thick	在来ニホンギリ ボローニア ジャパロニア ナリコー	
8		QN	幹の太さ（2年目）	Trunk: diameter (second year)	定植から2年目秋の地際から30cmの幹の太さ	測定 mm MS	3 5 7	細 中 太	thin medium thick		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
9		QNG	幹の肥大量 (1 年目)	Trunk: vigor (first year)	定植から 1 年目秋までの地際から 30 cm の幹の肥大量 (1 年目秋の太さ - 定植時の太さ)	測定 cm MS	1 2 3 4 5 6 7 8 9	極小 かなり小 小 やや小 中 やや大 大 かなり大 極大	very small very small to small small small to medium medium medium to large large large to very large very large	在来ニホンギリ ボローニア ジャパロニア ナリコー	
10		QN	幹の肥大量 (2 年目)	Trunk: vigor (second year)	1 年目秋から 2 年目秋までの肥大量 (2 年目秋の幹の太さ - 1 年目秋の幹の太さ)	測定 cm MS	3 5 7	小 中 大	small medium large		
11		PQ	樹皮の色	Bark: color	定植 1 年目秋の幹の地際から 1.0m の樹皮の色	観察 VG	1 2 3 4	淡褐 赤褐 褐 暗赤褐	light brown red brown brown dark red brown		
12		QL	樹皮の亀裂の有無	Bark: clack	定植 1 年目秋の幹の地際から 1.0m の陽光面の樹皮の亀裂の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present		

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
13		QN (+)	葉身の長さ	Leaf blade: length	定植 1 年目の生育盛期の最大葉の葉身の基部から先端までの長さ	測定 cm MS	1 2 3 4 5 6 7 8 9	極短 かなり短 短 やや短 中 やや長 長 かなり長 極長	very short very short to short short short to medium medium medium to long long long to very long very long	在来ニホンギリ ボローニア ジャパロニア ナリコー	
14		QN (+)	葉身の幅	Leaf blade: width	定植 1 年目の生育盛期の最大葉の葉身の最大幅	測定 cm MS	1 2 3 4 5 6 7 8 9	極狭 かなり狭 狭 やや狭 中 やや広 広 かなり広 極広	very narrow very narrow to narrow narrow narrow to medium medium medium to broad broad broad to very broad very broad	在来ニホンギリ ボローニア、ジャ ヤパロニア	
15		MS	葉身の長さ／幅	Leaf blade: ratio length/width	定植 1 年目の生育盛期の最大葉の葉身の長さ／幅	測定 MS	1 2 3	小 中 大	small medium large	ボローニア、ナリ コー、在来ニホン ギリ、ジャパロニ ア	

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
16		QL G	葉身の切れ込みの有無	Leaf blade: incision	定植 1 年目の生育盛期の最大葉の葉身の切れ込みの有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present		
17		QN	葉身の周縁部の鋸歯の深さ	Leaf blade: depth of serration of margin	定植 1 年目の生育盛期の最大葉の葉身の周縁部の鋸歯の深さ	観察 VG	1 2 3 4 5	無又は極浅 浅 中 深 極深	absent or very shallow shallow medium deep very deep		
18		QN	葉身の裂片の数	Leaf blade: number of lobes	定植 1 年目の生育盛期の最大葉の葉身の裂片の数	観察 VG	1 2 3	無又は少 中 多	absent or few medium many		
19		QN	葉身の凹凸	Leaf blade: blistering	定植 1 年目の生育盛期の最大葉の葉身の凹凸の強弱	観察 VG	1 2 3	無又は弱 中 強	absent or weak medium strong		
20		PQ	中肋の色	Leaf blade: color of vein	定植 1 年目の生育盛期の最大葉の葉身の中肋の色	観察 VG	1 2 3 4	白 黄緑 淡緑 緑	white yellow green light green green		
21		QN	葉身の表面の毛の粗密	Leaf blade: hair on upper side	定植 1 年目の生育盛期の葉の葉身表面の毛の粗密	観察 VG	1 2 3 4 5	極粗 粗 中 密 極密	absent or very sparse sparse medium dense very dense		

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
22		QNG	葉身の裏面の毛の粗密	Leaf blade: hair on lower side	定植１年目の生育盛期の最大葉の葉身裏面の毛の粗密	観察 VG	1 2 3 4 5	極粗 粗 中 密 極密	absent or very sparse sparse medium dense very dense		
23		QN	葉身のアントシアニンの着色	Leaf blade: anthocyanin coloration	定植１年目の生育盛期の最大葉の葉身の表面のアントシアニン着色の強弱	観察 VG	1 3 5 7 9	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong		
24		QN	葉身の緑色の濃淡	Leaf blade: intensity of green color	定植１年目の生育盛期の最大葉の葉身の表面の緑色の濃淡	観察 VG	1 2 3 4 5	極淡 淡 中 濃 極濃	very light light medium dark very dark		
25		QN	葉柄の裏面の毛	Petiole: hair on lower side	定植１年目の生育盛期の最大葉の葉柄の裏面の毛の粗密	観察 VG	1 2 3 4 5	無又は極粗 粗 中 密 極密	absent or very sparse sparse medium dense very dense		

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
26		QN (+)	葉柄の長さ	Petiole: length	定植 1 年目の生育盛期の最大葉の葉柄の長さ	測定 cm MS	1 2 3 4 5	極短 短 中 長 極長	very short short medium long very long	在来ニホンギリ ボローニア、ジャ パロニア ナリコー	
27		QN (+)	葉柄の太さ	Petiole: diameter	定植 1 年目の生育盛期の最大葉の最も太い葉柄の最大部の太さ	測定 mm MS	1 2 3 4 5	極細 細 中 太 極太	very thin thin medium thick very thick	在来ニホンギリ ボローニア、ジャ パロニア ナリコー	
28		QN (+)	葉柄のアントシアニンの着色	Petiole: anthocyanin coloration	定植 1 年目の生育盛期の最大葉の葉柄のアントシアニン着色の強弱	観察 VG	1 3 5 7 9	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong		
29		QL (+)	着らいの有無	Flower bud	定植 1 年目の秋の着らいの有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present		
30		QN	開花期	Time of flowering	定植 2 年目の夏までにつばみの 50%が開花した日の早晩(開花した品種に限る。)	観察 VG	1 3 5 7 9	極早 早 中 晩 極晩	very early early same late very late		

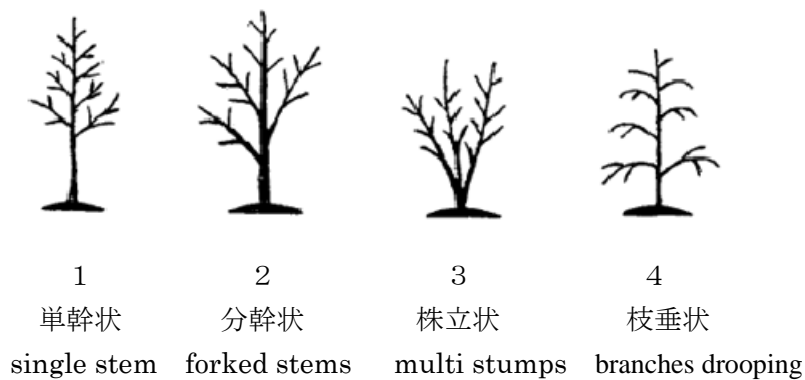
形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
31		PQ	花の主な色	Flower: main color	開花時の花の表面の主な色(定植2年目の夏までに開花した品種に限る)	観察 VG	1 2 3 4 5	白 淡桃 桃 淡赤紫 赤紫	white light pink pink light red purple red purple		
32		PQ	花の2次色	Flower: secondary color	開花期の花の表面の主な色以外の色(定植2年目の夏までに開花した品種に限る)	観察 VG	1 2 3 4 5 6 7	無 緑 黄 白 淡赤 紅 濃赤	absent green yellow white light red red dark red		
33		QN (+)	花冠の長さ	Corolla: length	開花期に十分に発達した花の花冠の長さ(定植2年目の夏までに開花した品種に限る)	測定 mm MS	1 2 3 4 5	極短 短 中 長 極長	very short short medium long very long		
34		QN (+)	花冠の幅	Corolla: width	開花期に十分に発達した花の花冠の最長幅(定植2年目の夏までに開花した品種に限る)	測定 mm MS	1 2 3 4 5	極狭 狭 中 広 極広	very narrow narrow medium broad very broad		
35		PQ (+)	花冠の筒部の形	Corolla: tube shape	開花期に十分に発達した花の花冠の筒部の形	観察 VG	1 2 3	筒状 漏斗状 釣鐘状	tubular funnel form campanulate		

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
36		QL (+)	花冠筒部の溝の有無	Corolla : tube grooving	開花期に十分に発達した花の花冠筒部の溝の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present		
37		PQ (+)	花冠の内面の斑点の分布の大きさ	Corolla: area of dots on inner	開花期に十分に発達した花の花冠の内面の斑点の分布	観察 VG	1 2 3 4	無又は極小 小 中 大	absent to very small small medium large		

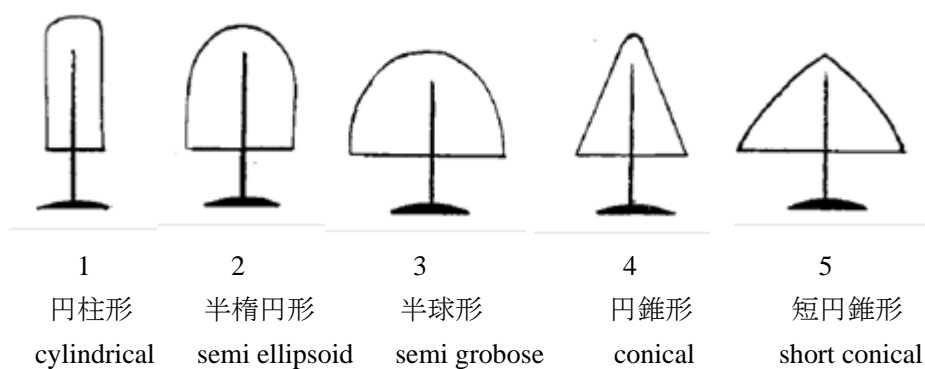
VIII. 特性表の説明 (Explanations on the Table of Characteristics)

形質 1 樹形 Char.1 Tree: type

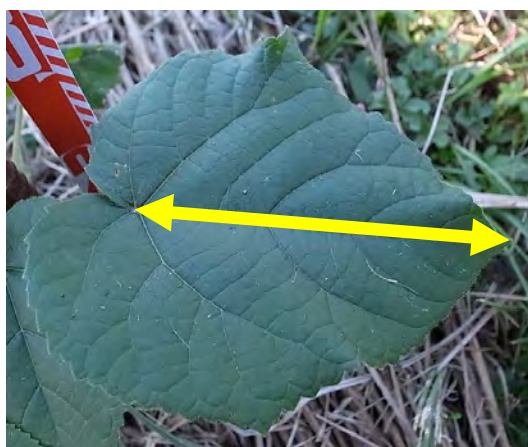
定植後 2 年目の秋における樹形を下図を参照し観察する。



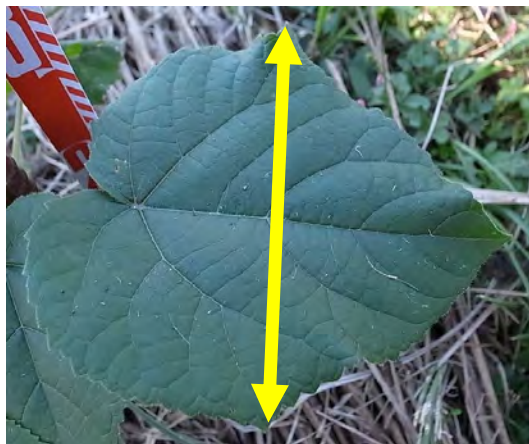
形質 2 樹冠形 Char.2 Tree: shape of crown



形質 13 葉身の長さ Char.13 Leaf blade: length



形質 14 葉身の幅 Char.14 Leaf blade; width



形質 16 葉身の切れ込みの有無 Char.4 Leaf blade: incision



1
無
absent



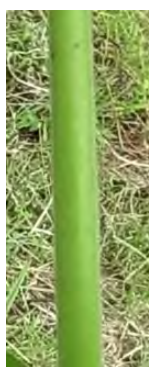
9
有
present

形質 26 葉柄の長さ Char.26 Petiole: length

形質 27 葉柄の太さ Char.27 Petiole: diameter



形質 28 葉柄のアントシアニンの着色 Char.28 Petiole: anthocyanin coloration



1
無又は極弱
absent or very weak



3
弱
weak



5
中
medium



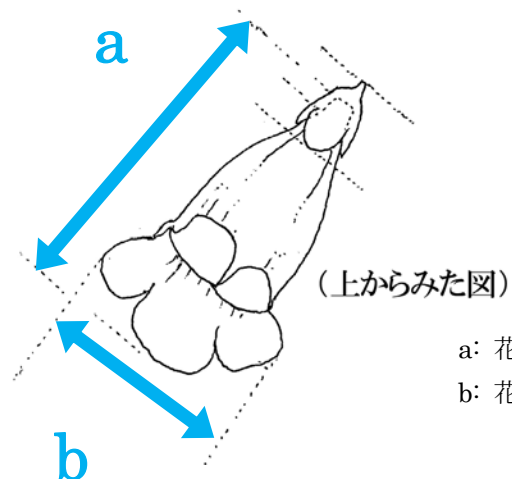
7
強
strong

形質 29 着らいの有無 Char.29 Flower bud



形質 33 花冠の長さ Char.33 Corolla: length

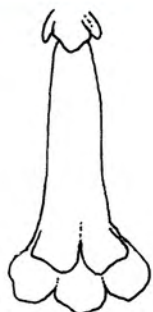
形質 34 花冠の幅 Char.34 Corolla: width



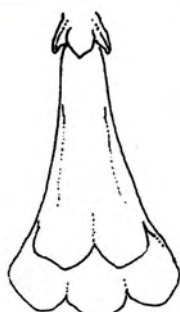
a: 花冠の長さ Corolla length

b: 花冠の幅 Corolla width

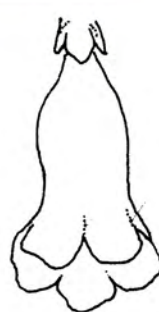
形質 35 花冠の筒部の形 Char.35 Corolla : tube shape



1
筒状
tubular



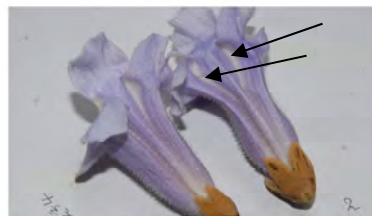
2
漏斗状
funnel form



3
釣鐘状
campanulate

形質 36 花冠筒部の溝の有無

Char.36 Corolla : tube grooving

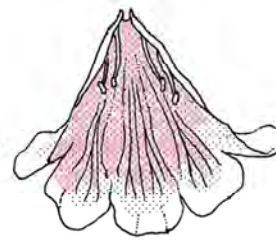
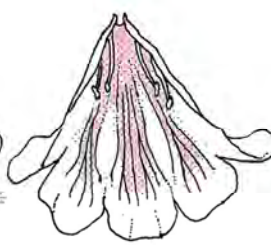
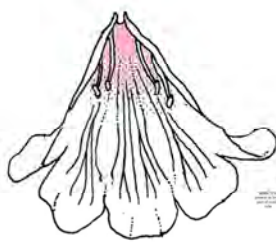
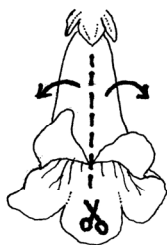


1
無
absent

9
有
present

形質 37 花冠の内面の斑点の分布の大きさ

Char.37 Corolla: area of dots on inner



1
無又は極小
absent or very small

2
小
small

3
中
medium

4
大
large

2026 年 月

カノコソウ種

Japanese valerian
(*Valeriana fauriei* Briq.)

(案)

カノコソウ種審査基準

I. 審査基準の対象 (Subject of these Guidelines)

この審査基準は、スイカズラ科 (Caprifoliaceae) カノコソウ属 (*Valeriana* L.) のカノコソウ種 (*V. fauriei* Briq.) 全ての品種に適用する。

II. 提出種苗 (Material Required)

- i) 種苗の形態 根茎
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 20 株
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
- ii) 最低供試個体数 15 個体
- iii) 栽培期間 1 生育周期。
- iv) 調査方法
 - 調査個体数 特に指示がない限り、植物体 10 個体又は各個体から採取した部分 10 個について、調査する。
 - 均一性は供試した全ての個体で判定する。
 - 調査時期等 全生育期間とし、最適ステージに行う。特性表の調査方法欄の下に記した記号がある場合は、以下に示した指示に基づいて調査を行う。
 - (a) 花序内の半数以上の小花が開花した時期
 - (b) 開花期以降の植物体が十分に生育し、葉が枯れ始める前の時期
 - (c) 摘蕾した区において、葉が黄化又は枯れ始めて、収穫期に達した時期
- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が試験方法等を添えて申告し、審査当局がこれに同意した場合は実施することがある。

IV. 判定基準 (Standards for Decisions)

判定は、品種登録出願審査等要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。

なお、均一性の判定について、栄養繁殖性品種においては、母集団標準 1%、受容確率 95%を適用し、UPOV の TGP8 文書の 8.1.10 節の図表 5 により判定する。供試個体数が 15 の場合、許容される異型個体数は 1 である。

V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

- i) 花茎の数 (形質 4)
- ii) 開花期 (形質 11)
- iii) 小葉の形 (形質 18)

VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

G: グループ分けに使用する形質

QL：質的形質
 QN：量的形質
 PQ：擬似の質的形質
 (+)：Ⅷ. に特性表の説明図等を示す

MG：植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録
 MS：植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録
 VG：植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録
 VS：植物体あるいは植物体の一部の個々の観察記録

必須形質：原則、必ず評価しなければならない形質であり、選択形質以外の全ての形質のため、特性表の備考欄の記載は省略される。
 選択形質：種苗法施行規則第 5 条第 2 項に定める出願品種が当該形質によって他の品種と明確に区別されないと出願者が思料する場合に、当該形質に係る特性を願書に記載しないことができる形質。特性表の備考欄に付記される。

状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、全ての状態が特性表に記載してある。しかし、5 階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9 階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の 9 階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

Ⅶ. 特性表 (Table of Characteristics)

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1		QN	株の幅	Plant: width	株の最大幅	測定 cm MS (b)	1 2 3 4 5	極狭 狭 中 広 極広	very narrow narrow medium broad very broad	イワサキ系 北海吉草、カメバキ ツソウ	
2		QN	花茎の毛	Stem: node hair	花茎の節の毛の多少	観察 VG (a)	1 2 3	無又は少 中 多	absent to few medium many	北海吉草、カメバキ ツソウ、イワサキ系	
3		QN	葉の数	Plant: number of leaves	1 株に着生する根出葉 の数	測定 MS (b)	1 2 3 4 5	極少 少 中 多 極多	very few few medium many very many	カメバキツソウ イワサキ系 北海吉草	
4		QN (+)	葉の長さ	Leaf: length	最大葉の長さ	測定 cm MS (b)	1 2 3 4 5	極短 短 中 長 極長	very short short medium long very long	カメバキツソウ イワサキ系 北海吉草	

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
5		QN (+)	葉の幅	Leaf: width	最大葉の幅	測定 cm MS (b)	1 2 3 4 5	極狭 狭 中 広 極広	very narrow narrow medium broad very broad	カメバキツソウ 北海吉草、イワサキ系	
6		QN	葉の長さ／葉の幅	Leaf: ratio of length / width	葉の幅に対する葉の長さの比	測定 比 MS (b)	1 2 3 4 5	極小 小 中 大 極大	very small small medium large very large	イワサキ系 北海吉草、カメバキツソウ	
7		QN (+)	葉柄の長さ	Petiole: length	最大葉の葉柄の長さ	測定 cm MS (b)	1 2 3 4 5	極短 短 中 長 極長	very short short medium long very long	イワサキ系'、カメバキツソウ 北海吉草	
8		QN (+)	葉柄のアントシアニン着色	Petiole: anthocyanin coloration	収穫期の葉柄基部のアントシアニン着色の強弱	観察 VG (c)	1 2 3 4 5	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong	カメバキツソウ 北海吉草 イワサキ系	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
9		QN	小葉の数	Leaflet: number of leaflet	最大葉に着生する小葉の数	測定 cm MS (b)	1 2 3 4 5	極少 少 中 多 極多	very few few medium many very many	イワサキ系 北海吉草、カメバキッソウ	
10		QN (+)	小葉の長さ	Leaflet: length	最大葉の頂小葉の葉身の長さ（小葉柄を除く）	測定 cm MS (b)	1 2 3 4 5	極短 短 中 長 極長	very short short medium long very long	カメバキッソウ 北海吉草 イワサキ系	
11		QN (+)	小葉の幅	Leaflet: width	最大葉の頂小葉の葉身の最大幅	測定 cm MS (b)	1 2 3 4 5	極狭 狭 中 広 極広	very narrow narrow medium broad very broad	カメバキッソウ 北海吉草 イワサキ系	
12		QN	小葉の長さ／小葉の幅	Leaflet: ratio of length of terminal leaf blade / width of terminal leaf blade	頂小葉の最大幅に対する頂小葉の長さの比	測定 比 MS (b)	1 2 3 4 5	極小 小 中 大 極大	very small small medium large very large	カメバキッソウ 北海吉草、イワサキ系	
13		PQ G (+)	小葉の形	Leaflet: shape	頂小葉の形	観察 VG (b)	1 2 3	円形 卵形 披針形	circular ovate lanceolate	カメバキッソウ 北海吉草、イワサキ系	

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
14		QN	小葉の鋸歯の数	Leaflet: number of serrations	最大葉の頂小葉の鋸歯の数	観察 VG (b)	1 2 3 4 5	極少 少 中 多 極多	very few few medium many very many	カメバキツソウ 北海吉草 イワサキ系	
15		QN (+)	小葉の鋸歯の深さ	Leaflet: depth of serrations	最大葉の頂小葉の鋸歯の深さ	観察 VG (b)	1 2 3	浅 中 深	shallow medium deep	カメバキツソウ 北海吉草 イワサキ系	
16		QN	葉身の周縁部の波打ち	Leaf blade: undulation of margin	頂小葉の周縁部の波打ちの強弱	観察 VG (b)	1 2 3	無又は弱 中 強	absent or weak medium strong	北海吉草、カメバキツソウ、イワサキ系'	
17		QN (+)	小葉の先端部の角度	Leaflet: angle of tip	最大葉の頂小葉の先端部の角度	観察 VG (b)	1 2 3	鋭 中 鈍	acute medium obtuse	イワサキ系 北海吉草 カメバキツソウ	
18		QN	小葉の光沢	Leaflet: glossiness	頂小葉の表面の光沢の強弱	観察 VG (b)	1 2 3	無又は弱 中 強	absent or weak medium strong	イワサキ系 北海吉草、カメバキツソウ	
19		QN (+)	小葉の凹凸	Leaflet: blistering	頂小葉の表面の凹凸の強弱	観察 VG (b)	1 2 3	無又は弱 中 強	absent or weak medium strong	イワサキ系 北海吉草、カメバキツソウ	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
20		QN	小葉の表面の毛	Leaflet: hair on upper side	頂小葉の表面の毛の粗密	観察 VG (b)	1 2 3	無又は粗 中 密	absent or sparse medium dense	北海吉草、カメバキツソウ、イワサキ系'	
21		QN	小葉の裏面の毛	Leaflet: hair on lower side	頂小葉の裏面の毛の粗密	観察 VG (b)	1 2 3	無又は粗 中 密	absent or sparse medium dense	北海吉草、カメバキツソウ、イワサキ系	
22		PQ (+)	葉身の表面の主な色	Leaf: main color on upper side	頂小葉の表面の主な色	観察 VG (b)	1 2 3 4	黄緑 淡緑 緑 濃緑	yellow green light green green dark green	カメバキツソウ 北海吉草 イワサキ系	
23		QN	花茎の数	Scape: number	開花期における株あたりの花茎の数	測定 MS (a)	1 2 3 4 5	極少 少 中 多 極多	very few few medium many very many	北海吉草、イワサキ系 カメバキツソウ	
24		QN	花茎の長さ	Scape: length	最長花茎の長さ	測定 cm MS (a)	1 2 3 4 5	極短 短 中 長 極長	very short short medium long very long	イワサキ系 北海吉草、カメバキツソウ	

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
25		QN	花茎の太さ	Scape: thickness	最長花茎の中央部の太さ	測定 mm MS (a)	1 2 3 4 5	極細 細 中 太 極太	very thin thin medium thick very thick	カメバキツソウ 北海吉草、イワサキ系	
26		QN	花序の大きさ	Inflorescence: size	花序の最大幅	測定 cm MS (a)	1 2 3 4 5	極小 小 中 大 極大	very small small medium large very large	イワサキ系 北海吉草、カメバキツソウ	
27		PQ (+)	蕾の色	Bud: color	開花直前の蕾の色	観察 VG (a)	1 2 3 4 5	白 淡桃 桃 淡赤紫 赤紫	white light pink pink light red purple red purple	カメバキツソウ 北海吉草 イワサキ系	
28		QN (+)	小花の大きさ	Floret: size	最大の小花の最大径	測定 mm MS (a)	1 2 3 4 5	極小 小 中 大 極大	very small small medium large very large	北海吉草、カメバキツソウ、イワサキ系	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
29		PQ (+)	小花の色	Floret: color	開花時の小花の色	観察 VG (a)	1	白	white	北海吉草、カメバキ ツソウ イワサキ系	
							2	淡桃	light pink		
							3	桃	pink		
							4	淡赤紫	light red purple		
							5	赤紫	red purple		
30		PQ (+)	ほうの色	Bract: color	ほうの色	観察 VG (a)	1	黄緑	yellow green	北海吉草、カメバキ ツソウ イワサキ系	
							2	緑	green		
							3	赤紫	red purple		
							4	紫	purple		
31		QN	ほうの長さ	Bract: length	ほうの長さ	観察 VG (a)	1	短	short	北海吉草、カメバキ ツソウ、イワサキ系	
							2	中	medium		
							3	長	long		
32		QN	根茎と根の重さ	Rhizome and root: weight	収穫期の根茎と根の株 あたり生重量	測定 g MG (c)	1	極軽	very light	カメバキツソウ イワサキ系 北海吉草	
							2	軽	light		
							3	中	medium		
							4	重	heavy		
							5	極重	very heavy		
33		QN	収穫期の根の太 さ	Root: thickness	収穫期の根の最大直径	測定 mm MS (c)	1	極細	very thin	北海吉草、イワサキ 系 カメバキツソウ	
							2	細	thin		
							3	中	medium		
							4	太	thick		
							5	極太	very thick		

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
34		QNG	開花期	Time of flowering	花序内の半数の小花が開花した花序を持つ株が、供試株数の 50% を超えた時期の早晩	測定 月日 MG (a)	1 2 3 4 5 6 7 8 9	極早 かなり早 早 やや早 中 やや晩 晩 かなり晩 極晩	very early very early to early early early to medium medium medium to late late late to very late very late	北海吉草、カメバキ ツソウ イワサキ系	

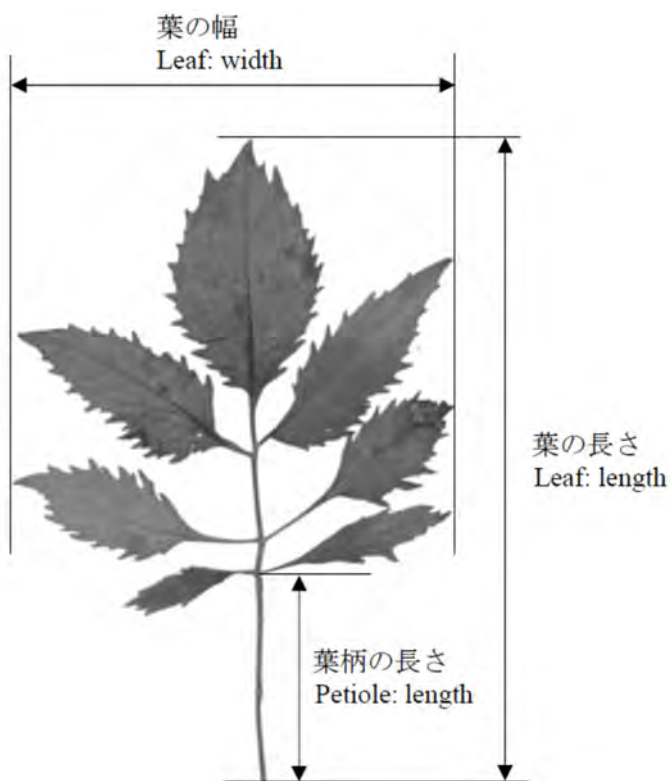
標準品種「北海吉草」、「カメバキツソウ」、「イワサキ系」は、国立研究開発法人医薬基盤・健康・研究所 薬用植物資源研究センター 北海道研究部から入手した。

VIII. 特性表の説明 (Explanations on the Table of Characteristics)

形質 4 葉の長さ Char.4 Leaf: length

形質 5 葉の幅 Char.5 Leaf: width

形質 7 葉柄の長さ Char.7 Petiole: length



形質 8 葉柄のアントシアニン着色 Char.8 Petiole: anthocyanin coloration



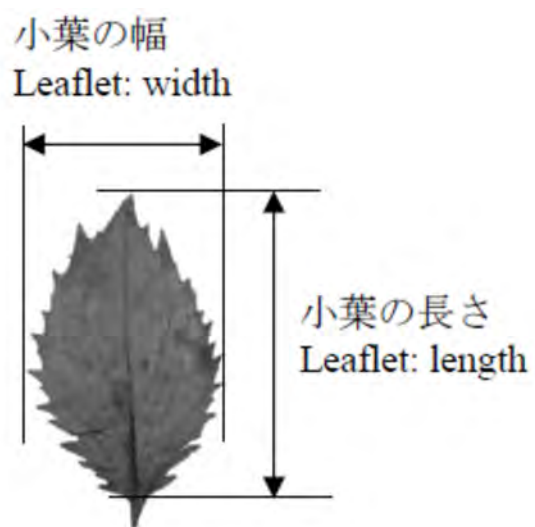
1
無又は極弱
absent or
very weak

3
中
medium

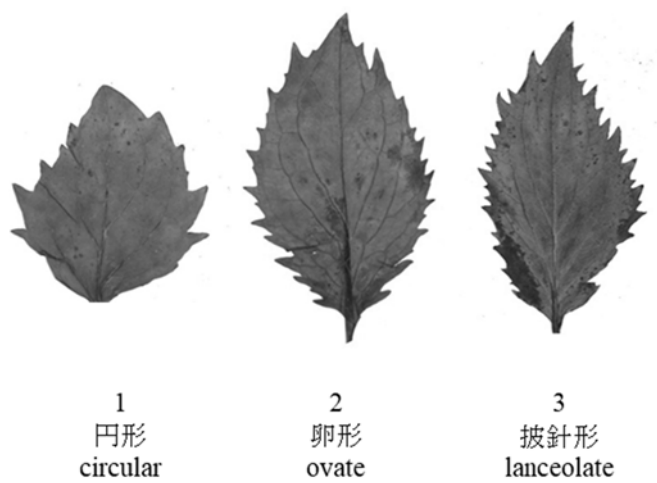
5
極強
very strong

形質 10 小葉の長さ Char.10 Leaflet: length

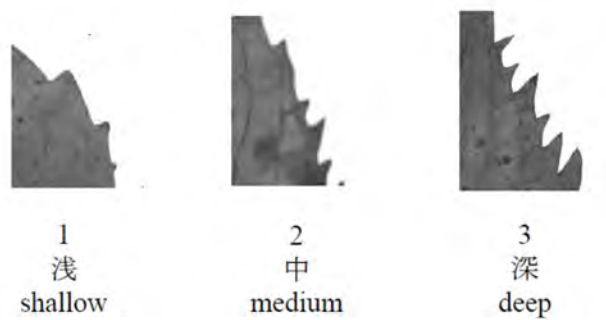
形質 11 小葉の幅 Char.11 Leaflet: width



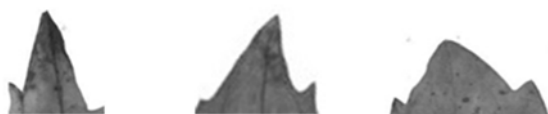
形質 13 小葉の形 Char.18 Leaflet: shape



形質 15 小葉の鋸齒の深さ Char.15 Leaflet: depth of serration



形質 17 小葉の先端部の角度 Char.17 Leaflet: tip angle



1
鋭
acute

2
中
medium

3
鈍
obtuse

形質 19 葉身の凹凸 Char.19 Leaf blade: blistering



1
無又は弱
absent or weak

2
中
medium

形質 22 葉身の表面の主な色 Char.22 Leaf: main color of midrib on upper side



1
黄緑
yellow green

4
深緑
dark green

形質 27 蕾の色 Char.27 Bud: color



1
白
white



3
桃
pink

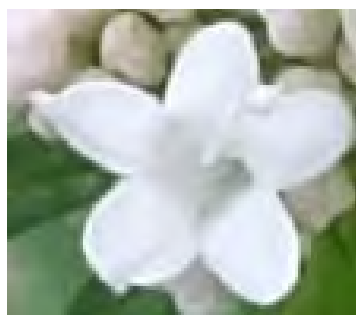


5
赤紫
red purple

形質 28 小花の大きさ Char.28 Floret: size



形質 29 小花の色 Char.29 Floret: color



1
白
white



3
桃
pink

形質30 ほうの色 Char.30 Bract: color



2
緑
green



3
赤紫
red purple